

育成就労計画審査基準

ビルクリーニング分野（ビルクリーニング業務区分）／ 主たる技能：ビルクリーニング

技能の定義	不特定多数の利用者が利用する建築物（注1）の内部を対象に、衛生的環境の保護、美観の維持、安全の確保及び保全の向上を目的として、場所、建材、汚れ等の違いに対し、方法、洗剤及び用具を適切に選択して場所別及び部位別（注2）の清掃作業（注3）を行い、建築物に存在する環境上の汚染物質を排除し、清潔さを維持する作業を行うための技能をいう。 （注1）住宅（戸建て、共同住宅の専有部分等）を除く建築物をいう。 （注2）場所別とは、玄関ホール、通路、トイレ、昇降機、事務室等の区分をいい、部位別とは、床、壁面、天井、立体面等の区分をいう。 （注3）清掃作業のうち、日常清掃作業は、毎日1回以上等の頻度で行う作業をいい、定期清掃作業は、年又は月等の単位で定期的に行う作業をいう。		
必須業務	1 年目		2 年目、3 年目
	ビルクリーニング作業 (1) 作業の段取り ①器具及び資材の準備及び片付け ②什器及び備品等の移動及び原状復帰 (2) クリーニング作業 下記の「(1) 主な器具」に掲げる器具及び「(2) 主な資材」に掲げる資材の使い方を修得するための各種清掃作業の補助		ビルクリーニング作業 (1) 作業の段取り ①資機材（器具、資材及び機械）の迅速な準備及び片付け ②什器及び備品等の迅速な移動及び原状復帰 (2) クリーニング作業 ①日常清掃作業 ②定期清掃作業
安全衛生業務	安全衛生作業 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全確認作業 ③整理・整頓・清掃・清潔・習慣の遵守 ④作業者間の安全確認作業 ⑤保護具及び安全標識・装置の確認作業 ⑥服装の安全点検作業（身だしなみを含む。） ⑦ビルクリーニングにおける事故・疫病予防 ⑧労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑨異常時の応急措置を修得するための作業 ⑩報告・連絡・相談（ホウ・レン・ソウ）の遵守		
その他従事する業務の例	(1) ビルクリーニング業務区分に属する業務のうち、必須業務及び安全衛生業務以外の業務 ①資機材倉庫の整備作業 ②建物外部洗浄作業（外壁、屋上等） (2) ビルクリーニング業務区分に関連する業務 ①建築物内外の植栽管理作業（灌水作業等） ②資機材の運搬作業（他の現場に移動する場合等） ※（2）の業務は付随的に従事することが可能です。		
使用する素材、材料等（該当するものを選択すること。）	※作業対象項目 （1）部位別作業（ただし、育成就労 1 年目では、少なくとも1～4は全て作業ができること。） 1. 床面（弾性、硬性、繊維系、木質系等） 2. 壁面（壁、窓、窓枠等） 3. 立体面（扉、柱、便器、洗面台、ブラインド等） 4. 什器及び備品（机、椅子、ロッカー等） 5. 天井面（換気扇、空調吸排口、照明器具等） （2）場所別作業 1. 玄関ホール 2. 事務室 3. 会議室、役員室及び応接室 4. 客室、病室等（ベッドメイク作業やアメニティ交換等を含む一連の清掃作業） 5. 通路及びエレベータホール 6. 湯沸室及び給湯室 7. 昇降装置 8. 階段 9. 食堂 10. 更衣室、浴室及びシャワールーム 11. 喫煙スペース 12. ごみ集積所 13. 駐車場 14. 屋上及びベランダ 15. 外周及び犬走り 16. トイレ（日常清掃に限る。）及び洗面所 17. 資機材倉庫		
使用する機械、器具等（該当するものを選択すること。）	(1) 主な器具（必要に応じて使用すること。ただし、育成就労 1 年目では、少なくとも1～25は全て使用すること。） 1. ほうき（自在、シダ等） 2. 文化ちり取り 3. モップ（乾式、湿式、T字型、フラット型、ダストクロス型） 4. 静電気ほこり取り 5. タオル 6. ダストクロス 7. 超極細繊維クロス 8. ハンドパッド 9. フロアパッド 10. デッキブラシ 11. ウインドスクイジー 12. シャンパー 13. フロアースクイジー 14. 汚水取り 15. パテナイフ 16. 毛かき 17. プランジャー 18. 廃棄物コレクター 19. 作業カート 20. 保護手袋・保護マスク 21. 作業標示板 22. 計量カップ 23. ベッド 24. マットレス 25. シーツ 26. 漏電・過電流防止装置 (2) 主な資材（必要に応じて使用すること。ただし、育成就労 1 年目では、少なくとも1～3は全て使用すること。） 1. 洗剤（酸性、アルカリ性及び中性） 2. 水石けん 3. 衛生消耗品 4. 床維持剤 5. 帯電防止剤 6. 金属保護剤 7. そのほか汚染防止剤 (3) 主な機械、設備（附属品を含む。）等（必要に応じて使用すること。ただし、育成就労 1 年目では、少なくとも1及び2は使用すること。） 1. 真空掃除機 2. 吸水バキューム 3. ポリッシャー 4. 自動床洗浄機 5. エクストラクター 6. 高圧洗浄機 7. 送風機		
製品等の例（該当するものを選択すること。）	ビルクリーニング作業の結果そのものが製品である。		